

発表日	令和7年4月21日
担当課	島根県教育庁学校教育課
担当者	原木 善二
連絡先	0852-22-6865

令和7年度島根県公立高等学校入学者選抜学力検査について

本概要は、令和7年3月5日に実施した学力検査における受検生の解答と得点状況を総括し、受検生の学力の傾向を示している。

なお、過去の平均点や得点状況のデータも参考として掲載しているが、年度により問題の難易に差があるため、単純に経年比較することはできない。

1 学力検査結果の概要について

学力検査結果全般から読み取れる学力の傾向は次のとおりである。

- ①基礎的・基本的な事項については概ね定着している。
- ②文章や図表を正確に読み取ったうえで何が問われているかを正確に把握し、複数の知識及び技能を相互に関連付けて活用する力や、適切に表現する力に課題がある。

2 学力検査得点状況について

＜平均点について＞

- 5教科総合の平均点は125.0点
- 各教科の平均点

国語・・・	25.4点	
社会・・・	26.9点	
数学・・・	22.1点	
理科・・・	25.2点	
英語・・・	25.8点	※ 各教科50点満点、合計250点満点

＜各教科の得点分布について＞（昨年度比）

- 国語については、30点以上の得点者の割合が減少し、25点未満の得点者の割合が増加した。
- 社会については、ほぼ昨年度並みである。
- 数学については、30点以上の得点者の割合が減少し、25点未満の得点者の割合が増加した。
- 理科については、ほぼ昨年度並みである。
- 英語については、40点以上の得点者の割合が減少し、15点未満の得点者の割合が増加した。

＜総得点分布について＞（昨年度比）

- 160点以上の得点層が減少し、120点未満の得点層が増加した。

3 今後の予定

各教科ごとの問題別正答率や得点分布状況、中学校・高校からの調査結果等について、さらに細かく分析し、それをまとめた「令和7年度島根県公立高等学校入学者選抜の結果と分析」を作成し、6月に公表する予定である。